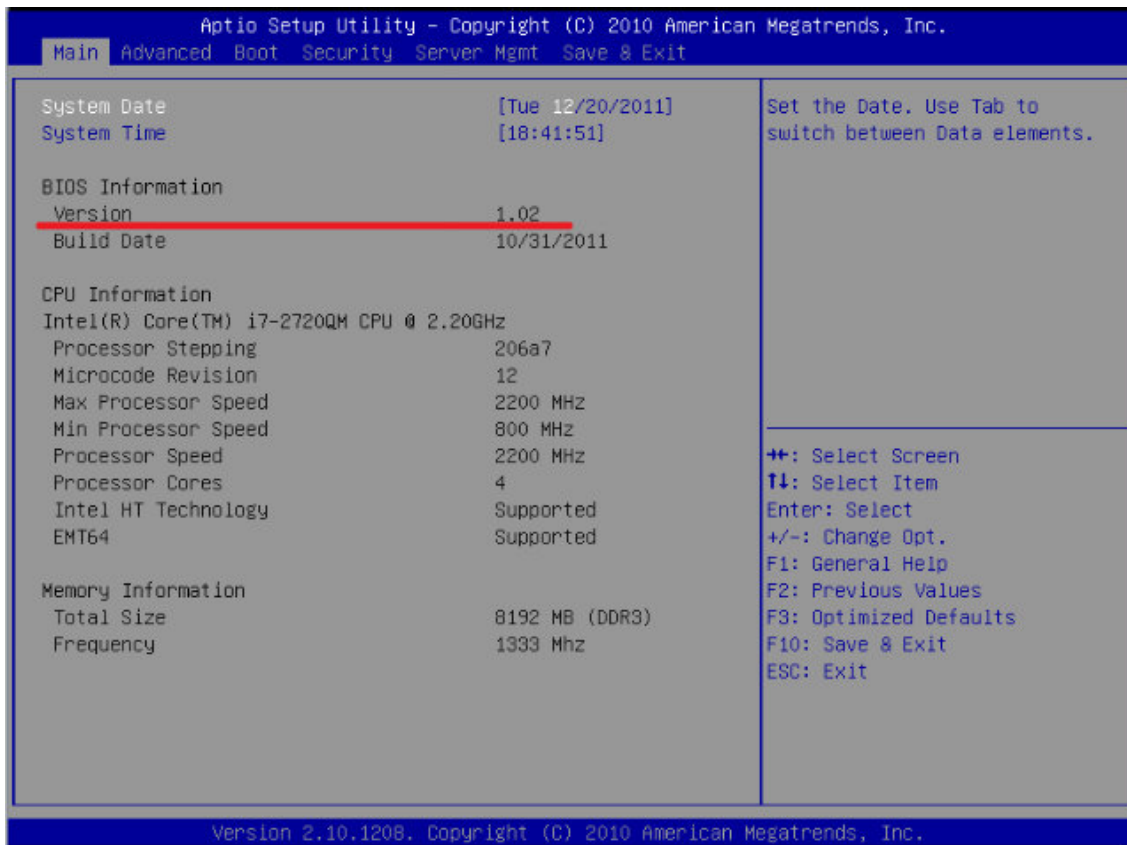


radservZG / QuadBeagleZG BIOS アップデートマニュアル

1. まず、電源投入後 Del キーを押して、BIOS にログインしてください

トップ画面の BIOS Version に現在の BIOS バージョンが記載されています



2. USB メモリから起動するように下記の項目を設定してください

Boot → Hard Drive BBS Priorities → Boot Option #1 で Enter キーを実行し、接続している USB メモリを選択してください

※ Boot Option #2 にはハードディスクなど他に接続されているデバイスが認識されていますが、そのまま何も変更しないでください。

Boot Option #2 を「disabled」にすると USB メモリで起動できません



- 下記の3つのファイルをDOS ブート可能なUSB メモリの任意のフォルダ内に保存ください

AFU225. exe

OD6000. BAT

UOD6000B. xxx ← xxx は BIOS バージョンとなります

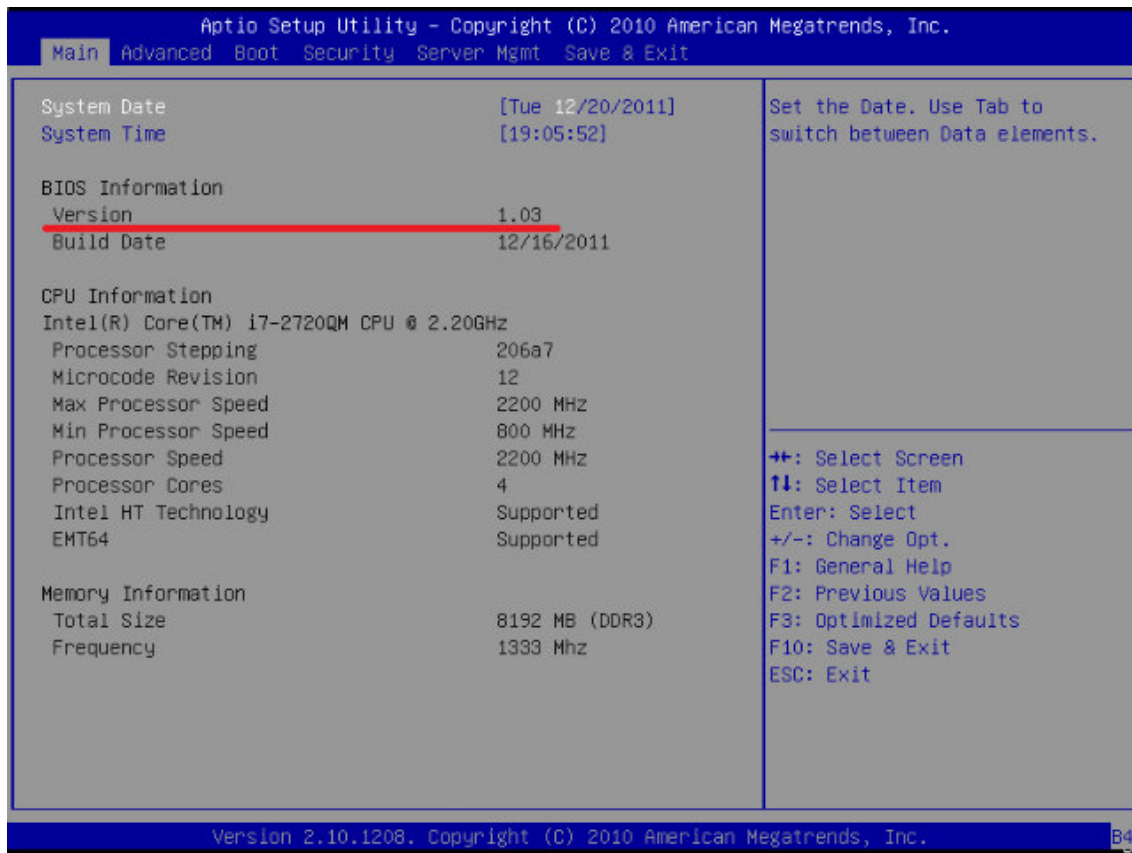
- USB メモリで起動させ、保存したファイルの場所で下記のコマンドを実行してください

od6000

- 下記のように7項目でdone となると、アップデートは終了です

```
C:\BIOS\QM67B103>od6000
C:\BIOS\QM67B103>afu225 UOD6000B.103 /p /b /n
+-----+
|               AMI Firmware Update Utility(APTIO)  v2.25               |
|               Copyright (C)2008 American Megatrends Inc. All Rights Reserved. |
+-----+
Reading file ..... done
Erasing flash ..... done
Writing flash ..... done
Verifying flash ..... done
Erasing BootBlock ..... done
Writing BootBlock ..... done
Verifying BootBlock ... done
C:\BIOS\QM67B103>_
```

6. 機器を一度停止させ、電源コンセントの抜き差しを行って下さい
7. 再度、電源投入後 Del キーを押して、BIOS にログインし、アップデート後の BIOS バージョンになっていることを確認してください



8. 下記の設定箇所を実行し、BIOS の初期設定値化を行って下さい

Save & Exit → Restore Defaults で Enter キーを実行し、
Load Optimaized Defaults? で Yes を選択します

9. 以上で作業は終了です